

新しい風で!この町を再生

大槌町長は長年町役場の出身者
でしたがこの流れを変えま
せんか?



私は、この町にお世話になっ
た
ご恩があり、この町の再生に
人生を捧げる覚悟です
この町が大好きです

夢のある町へ

新谷洋一後援会だより

発行者
新谷洋一後援会

連絡先
〒028-1121
大槌町小鍾27-61-1
南部屋会館1階



全力 投球

新たに 洋一氏(工学博士・起業家)は
企業や大学、米国駐在などの経験を活かした
人脈、発想、行動力で生活費の元となる収入の
生業・なりわいを再生させるパワーあふれる
スペシャリストです。



三陸・大槌から、豊かな海の恵みを全国へ

民間の力でこのまちを変えよう

大槌町長は長年町役場の出身者でしたがこの流れを変えませんか？

プロジェクト 1 **生業**
なりわい
しごとの再生

- ・地産地消の特産品ブランド化振興
- ・デジタル技術も活用し水産業、農林畜産業、商工・観光業を再生・振興
- ・歴史文化や郷土芸能を活かした観光振興戦略強化
- ・海外市場展開の基本方針策定
- ・企業誘致の推進・展開
- ・空き家・空き地・耕作放棄地活用
- ・起業を振興する資金・業務支援
- ・高速道路を活かした広域連携によるまちづくり

プロジェクト 2 **若者**
夢を持てるまちの再生

- ・安心して出産・子育てのできるまちづくり基本戦略策定
- ・かわいい子には旅をさせろ支援 -都市部との交流の拡大-
- ・女性の活躍支援制度
- ・外国語研修ほか、外国人受入れ環境の整備基本検討
- ・インターネット/デジタル技術利用環境の整備、利用普及基本方針策定

プロジェクト 3 **高齢者**
いきがいづくりの再生

- ・退役者向けモノづくり村の創生 移住の切っ掛けづくり
- ・高齢者による子育て世帯の学童支援の確立・推進
- ・郷土芸能維持の為の支援
- ・行政連絡員や民生委員による支援体制の点検整備
- ・ネットによる見守り支援
- ・買物、ゴミ捨て通院等生活の基本支援
- ・巡回バスの見直し

まちづくりは**住民が主役**です。 **住民のご意見**をお待ちしております。

国や県のカも借り、企業、教育・研究機関、医療介護施設、NPO等、テーマに応じて、町内外との連携を図る**“オープンイノベーション”**の精神を**大切に**するまちづくり”を推進します。

新谷洋一氏のプロフィール

- 1952年10月21日生まれ 東京都杉並区出身
- 1971年 東京教育大学(現筑波大学)付属高等学校卒業
- 1975年 東京大学工学部卒業 77修士課程修了97年論文博士
- 1977年 日立製作所入社 大型コンピュータ研究開発
- 1984年 米国カーネギー・メロン大学客員研究員
- 1992年 米国ヒューレットパッカード社共同研究員
- 1996年 日立アメリカ情報技術研究所 所長
- 2013年 東京大学高齢社会総合研究機構特任研究員
- 2013年 東京大学大学院農学生命科学研究科特任教授
- 東日本大震災復興支援
- 大槌町にて2年間水産分野の復興支援
- その他 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 高齢社会研究領域アドバイザー、など歴任
- 2014年 大槌で(株)ひょうたん島苦屋設立
- 代表取締役 現在に至る
- 家族 (妻・一男・三女)



しんたに洋一

プロジェクト 4 **行政改革**

- ・各プロジェクトの組織体制強化
- ・国県企業等との**人事交流の推進**
- ・各業務マニュアル策定
- ・民間委託の推進

体制づくり

このままではだめです

全力投球

危機意識
災害は忘れたころに
来る
3.11忘れない